

令和6年12月27日

「栄養教諭の配置促進」に関する要望

日本栄養士連盟 会長 井上 幸子

公益社団法人 日本栄養士会 会長 中村 丁次



公益社団法人
日本栄養士会

誰一人取り残さない持続可能な社会の実現に向けて
 日本栄養士会は、**栄養の力で人々を健康に、幸せにするための活動を展開**

個人の
ライフステージ



妊娠(胎児期) → 乳幼児期 → 学童期 → 思春期 → 成人期 → 高齢期

**栄養
食生活
課題**

・妊娠中の適切でない体重増加
・低出生体重児

・小児肥満、偏食
・食物アレルギー
・医療的ケア児

・若い女性のやせ
・貧血

・メタボリックシンドローム
・肥満、高血圧
・糖尿病、脂質異常症

・フレイル・認知症
・口腔機能低下
・低栄養
・生活習慣病の重症化

家庭

保育施設・就学(学校)

就労(職場)

地域包括

全ライフステージの**様々な栄養・食生活の課題の改善**に**管理栄養士・栄養士**が関与

- ・著しい社会環境の変化や人びとのニーズの多様化、複雑化を踏まえて、さらに**管理栄養士・栄養士が行う栄養関連事業の充実強化を図ることが必要**
- ・学童期においては、**次世代が自らの健康の維持・増進を育む力を習得するための**栄養教育(食育)**が益々重要**

栄養教諭に期待される役割（職責）を遂行するため、 地域間の格差の是正に向け、栄養教諭の配置促進の強化

栄養教諭制度の創設時の理念が十分に達成できているとは言えない現状

- 各都道府県における栄養教諭の配置状況が約7%～100%と都道府県間で相当の格差
- 栄養教諭の法的位置づけ、採用、任用、配置、求められる役割等に課題があることが指摘
- 栄養教諭の給食管理業務の比重が大きく、児童・生徒に対する食に関する指導や個別的栄養相談に十分注力できない学校が少なくない状況

子どもたちは自分が生活する地域を選べない中、他律的な理由により、
栄養教諭から食に関する指導を受けられない子どもたちが多数存在し、
日本栄養士会として、この状況を非常に重大視している

- 都道府県を対象としたこうした状況の改善、地域間の格差の是正
に向け、栄養教諭の配置促進について強力な御支援をお願いする